

Intensif 3 et 4 -A・B クラス合同授業「コア・クラス」の構想 - 2010 年度
(これは授業のおよその輪郭を示す概要であって、正式のシラバスではありません。)

1. 目的

インテンシブ3 ~ 4を通して、火曜日と水曜日の授業はAクラスとBクラスの合同で授業を行う。フランス語の基礎的な文法事項の総仕上げを行い、「読み書き」にも、「話す・聞く」にも必要不可欠な中級文法とその運用・応用能力を身につけるのが本授業の目的である。基本的に、火曜日は文法のしくみについて学び、翌水曜日には前日に学んだことの応用練習をする、というリズムで進んでいく。

2. 教科書

インテンシブ3: *Grammaire Progressive du Français (Niveau intermédiaire)*, Nouvelle édition, CLE international.

インテンシブ4: *Expression écrite, Niveau 3 (Compétences B1, B1+)*, par Poisson-Quinton, S. & R. Mimran, CLE International.

補助教材: *Grammaire Progressive du Français (Niveau intermédiaire)*
Nouvelle édition, CLE international.

3. 担当教員

< 春学期、秋学期ともに以下のとおり > :

インテンシブ3: 火曜2限 平松尚子
水曜2限 Vincent DURRENBERGER
インテンシブ4: 火曜2限 山根由佳
水曜2限 Hélène GRNAC

4. 授業スケジュール

扱う項目は次のように予定しているが、幾分かの変更もあり得る。確定的な予定はシラバスに記す。

週	インテンシブ3 (コア・クラス) で扱う文法項目	インテンシブ4 (コア・クラス) で扱う文法項目
1	フランス語の5文型 6.所有代名詞 8.指示代名詞 20.代名詞 en 24.代名詞 y	導入
2	28.人称代名詞直接目的・間接目的・語順 29.強勢形 30.肯定命令での語順	Verbe (1) : temps du passé (1) – passé composé / imparfait
3	動詞: 法と時制の概略 31.条件法(1) 32.関係代名詞 qui, que, dont, ou	Verbe (2) : temps du passé (2) – passé simple / passé antérieur
4	32.関係代名詞 lequel 35.間接話法(現在)	Verbe (3) : autres temps
5	36.ジェロンディフ 39.近接未来	Verbe (4) : discours rapporté
6	40.複合過去	Verbe (5) : subjonctif
7	42.受動態 43.半過去	Verbe (6) : hypothétique
8	44.大過去 45.間接話法(過去)	Verbe (7) : constructions infinitives - faire, laisser, verbes de sensation
9	47.単純未来 48.前未来	Verbe (8) : passif, verbe pronominal, etc.
10	49.条件法(2) 50.仮定表現	Nom : détermination, techniques de reprise (anaphore)
11	51.接続法	Expression (1) : cause, conséquence, but
12	52 論理的関係(2)	Expression (2) : opposition, concession, comparaison
13	(期末試験)	まとめ、(期末試験)

5. 成績評価の方法

コア・クラスの「持ち点」をインテンシブ3全体の50 / 100点とし、平常点(小テスト、クラスへの参加度)と期末試験に拠り、両教員が各履修者の成績を評価する。